

地域発次世代イノベーター人材の育成～持続可能な日高農業の創り手～

軽種馬、野菜生産や食品加工など、特色ある日高の農産業の実践をととして、地域産業の課題解決の一助を担うとともに、フロンティアスピリッツのもとに地域と産業の持続的発展をけん引するイノベーターとしてのマイスター育成を図る。

マイスターハイスクールビジョン 静内農業高校における人材育成計画の概要

- ア 高度熟練技能者による指導や企業等と連携した商品開発や軽種馬生産など、地域や産業界と連携した実践的・体験的な学習活動の推進及び学校設定科目の設定
- イ プロジェクト学習を中核とした教科等横断的な地域課題探究型の学習活動の推進
- ウ デュアルシステムを活用した地域の企業等と連携したキャリア教育の充実
- エ 地域や小・中学校と連携した教育活動など、異年齢集団による活動の推進
- オ オンライン授業や実験施設を利用した高度な実験・実習など大学等との連携・協働
- カ 農業経営のグローバル化等に対応するためのeコマースの活用や英語教育の充実

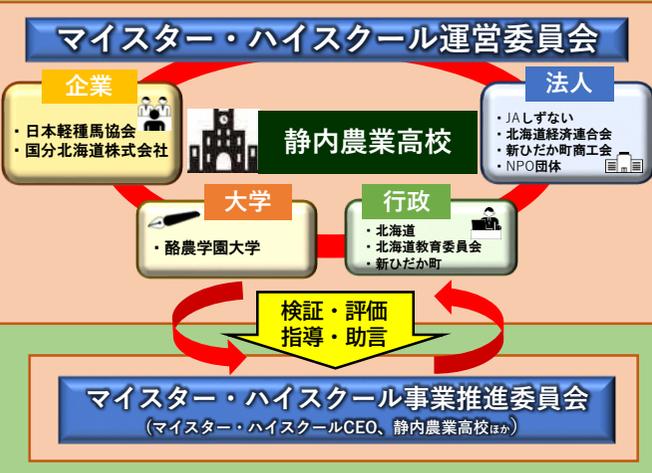
3年目の事業内容

高度熟練技術者の指導等による専門的な知識や技術を活用し、課題解決への取組が地域産業の振興につながるよう自ら学び、日高地域の振興や産業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

卒業後の姿(専門性を生かしたマイスターを育成)

- ◎地域の担い手、高度な技術者、6次産業化を推進する人材、地域創生の担い手(獣医師・装蹄師・コンサイナー・GAP指導員)
- ◎専門技術で新しいビジネスを提案できるイノベーター
- ◎地域資源を商品化できる人材
- ◎世界で活躍するグローバル人材

実施体制

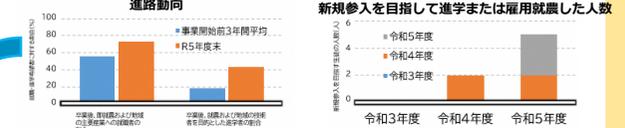
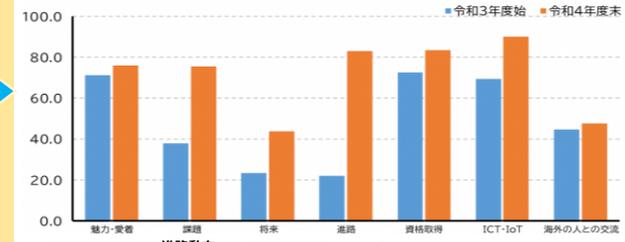


取組状況

- 専門的知識・技能を有する職業人材を活用した講義及び実践的研修
- 研修(ICT, IoTを活用している農業施設、農業機械を実地視察, 研修)
- 施設見学及び実習など施設・設備の共同利用産業界、農業関連施設、大学等)
- 特別支援学校と連携した「乗馬交流(馬セラピー)」の実証研究
- デュアル派遣実習及び農業インターンシップの実施
- 産業界等と連携した食品に関する新たな商品開発・販売、収益活用システム構築

成果

令和3年度事業開始当初と令和4年度事業終了直前の肯定的に評価した生徒の割合(%)の変容



3年間にわたる産業界等と連携した取組により、生徒の意識が変化したことを確認できた。就農を含めた地域の主要産業への就職者、技術者を目指した進学者も増加した。3年間で新規就農を目指す生徒も5名となり、地域の持続的な成長をけん引する人材育成システムのモデルを示すことが出来た。

生徒の声

商品開発を進めていく中で、地域や人とのつながりの大切さを学ぶことができました。将来は、商品開発で培ってきた発想力や伝える力を生かせる職業に就きたいです。

この一年間を振り返ると、多くの方に馬の魅力を伝えることができたと感じています。他人の意見を多く取り入れることで、考えの幅が広がり、新しい発見にもつながることができました。来年度は、今までの経験を活かし、多方面から馬の魅力発信に努めていきたいです。

様々な地域の農業を知ることによって、今まで以上に園芸の授業が楽しくなり、探求心が高まりました。学んできた知識を活用し、地域の課題解決に貢献していきたいです。

課題

マイスター・ハイスクール指定終了に向けて

- 教育課程の刷新
 - ・探究型学習を中心とした教育課程の編成と実施
 - ・個別最適な学びを目指す選択科目の充実
- 人材育成エコシステムの構築
 - ・様々な外部資源を教育資源として活用
 - ・学校と企業や団体等双方の取組に対する理解を深め、共感を拡大
 - ・学校と産業界、自治体の実務担当者のみならず、トップを含むコンセンサス形成と維持